

# 「ロケット打上げに係るJAXAの安全評価」の変更点について

平成30年3月15日

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構

#### 説明者

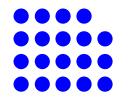
安全・信頼性推進部 システム安全推進ユニット

ユニット長 島井 義弘

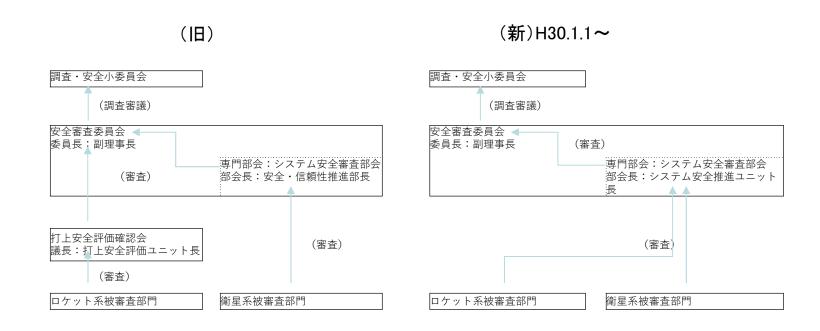




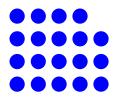
JAXAは、システム安全に係る技術審査の一元化を目的に、 平成30年1月から、第一宇宙技術部門で実施していたロケット打上げに係る安全評価業務を安全・信頼性推進部に移管した。 組織改編(P.3参照)に伴う「ロケット打上げに係るJAXAの安全評価」(平成27年12月10日 本委員会附議資料 添付参照)の変更点について報告する。



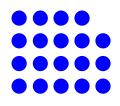
### JAXAの安全審査組織の変更



- ・ロケットと人工衛星の安全審査を行っていた2部門を統合した。
- ・最終的な審査をJAXA副理事長を委員長とする安全審査委員会が行うことに変更はない。
- ・地上安全計画、飛行安全計画に記載された打上安全管理体制に変更はない。



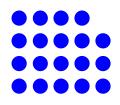
# (参考)



# ロケット打上げに係るJAXAの安全評価

初版 平成27年12月10日 第二版 平成30年3月15日

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構



# ロケット打上げに係るJAXAの安全評価

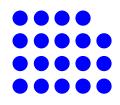
平成27年12月10日

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構 説明者

第一宇宙技術部門打上安全評価ユニット

ユニット長 鳥井 義弘



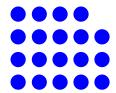


#### ロケット打上げに係るJAXAの安全評価

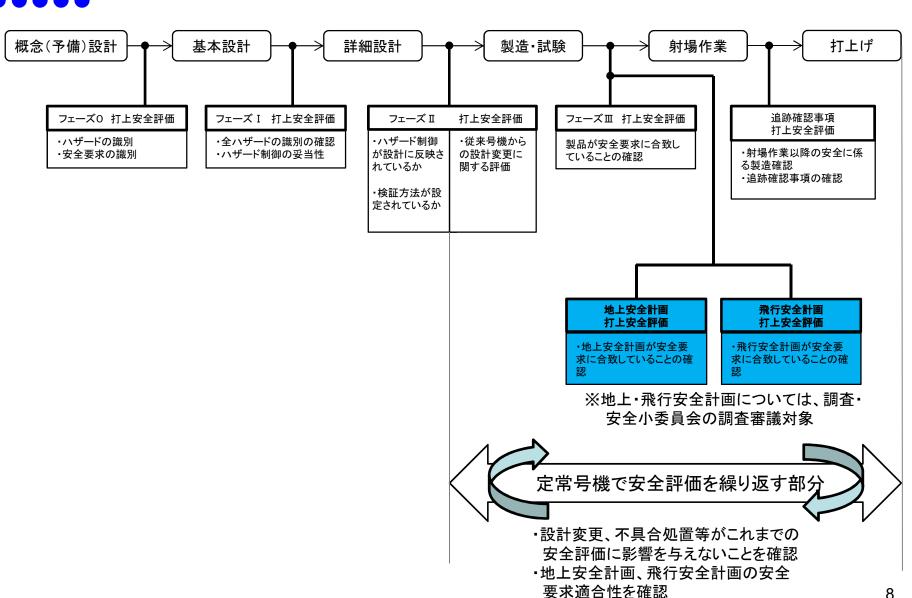
JAXAは、ロケットの打上げに際し、人工衛星等打上げ基準 (主務大臣の認可を受けて定めた基準)に基づき安全評価を 実施している。

#### 人工衛星等打上げ基準(抜粋)

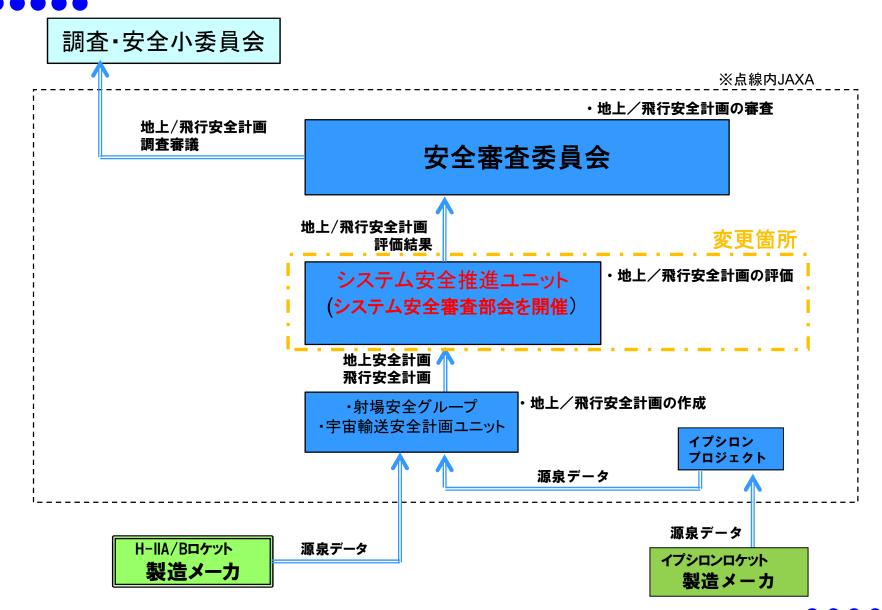
- ・宇宙開発利用部会の策定する指針に基づいて安全評価に係る準則 を定め、これに基づき、安全評価を実施し、安全計画を作成するもの とする。
- ・宇宙開発利用部会が策定する指針を踏まえ、科学技術・学術審議会 宇宙開発利用部会の必要な調査審議を受けるものとする。

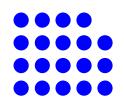


### 図1 ロケット開発・運用に係る安全評価の概要



## 図2 地上/飛行安全計画の評価の流れ





### 地上/飛行安全計画の評価の流れ(補足説明)

図2に記載したJAXAの組織等について説明する。

#### (安全審査委員会)

安全に関するJAXAとしての審査決定を行う会議。ロケットに関しては、打上げに係る業務の安全に関すること及び安全に係る規程、基準等の制定に関すること等の審査決定を行う。

委員長:副理事長 副委員長:信頼性統括

委員:理事、各部門の部門長、委員長が指名するもの

変更箇所

#### (システム安全推進ユニット)

安全評価に係る準則設定及び安全審査委員会の事前確認として安全評価を行い結果を安全審査委員会に諮る。

下記構成員による<u>システム安全審査部会</u>を開催し安全評価を実施する。

部会長システム安全推進ユニット長

専門委員:システム安全推進ユニット職員のシステム安全推進ユニット長が指名して定める。\*)

\*)安全評価の対象(構造、アビオニクス等)によって社内外の有識者を都度指名する。

#### (射場安全グループ)

地上安全計画を作成する。

(宇宙輸送安全計画ユニット)

飛行安全計画を作成する。